プレスリリース

2022年12月15日

LEAFRU株式会社

西友店内で栽培されたベビーリーフ・ベビーホウレンソウの販売を開始

LEAFRU株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役：湯川 敦之、以下「LEAFRU」）は、植物工場野菜の販売ブランド「LEAFRU」にて、2022年12月15日より西友店内で栽培・収穫されたベビーリーフ・ベビーホウレンソウの販売を開始いたします。

LEAFRUは、株式会社西友（本社：東京都北区、代表取締役社長：大久保 恒夫、以下「西友」）と共同で、2020年2月に西友上福岡店（埼玉県ふじみ野市）の店内に植物工場を導入し、水耕栽培で育てたレタス（サラダレタス）を販売しています。この“店舗育ち野菜”は、「安心・安全な衛生管理と無農薬（＊）栽培」、「産地（首都圏店内）からの販売店までの距離が近く鮮度が高い」、「エグ味が少なくておいしく、クリーンな環境育ちのためさっと洗うだけですぐに召し上がれる」点などで、大変ご好評をいただいております。

（＊）栽培期間中は農薬不使用

そのような中、2022年12月15日の西友和光市駅前店のオープンにあわせて“店舗育ち野菜”のコーナーが拡充されることになったため、レタスに加えてベビーリーフとベビーホウレンソウをラインナップに追加いたしました。LEAFRUが培ってきた水耕栽培のノウハウを活かして生産されたこれらの商品は、レタスと同じく安心・安全でおいしく召し上がることができます。

　ベビーリーフ・ベビーホウレンソウは、当初は和光市駅前店、上福岡店などの西友９店舗で販売し、順次取り扱い店舗を拡大していくことを予定しております。

　店内植物工場は、鮮度や安心安全の提供だけでなく、店舗スペースの新たな有効活用策と考えており、今後も店内栽培商品の拡充や店内植物工場のさらなる規模拡大を検討することで、より良い商品作りを目指してまいります。

本件についてのお問い合わせは、下記メールアドレスにお願いいたします。
info@leafru.com